

# かぬま フラッシュ

## トイレの神様が鹿沼に舞い降りた — 植村花菜さんが激励ライブ —



大ヒット曲「トイレの神様」で知られるシンガーソングライターの植村花菜さんが、4月24日、激励ライブを行いました。

会場のフォレストアリーナの屋外広場には、避難者や市民など約200人が詰めかけました。

この日、誕生日を迎えた女の子に絵本や「ハッピーバースデー」の歌をプレゼント。阪神淡路大震災を体験している植村さんは、「信じていれば必ず復興できます」と力強く励ましていました。

伸びのある歌声で「トイレの神様」を熱唱した後、会場は大きな拍手と温かい空気に包まれました。

## 放課後も、仲良く楽しく過ごそうね！

### — 学童保育施設「大好きみなみクラブ」オープン —

4月から、みなみ小敷地内に学童保育施設「大好きみなみクラブ」がオープンしました。現在は1年生9人、2年生9人、3年生6人、4年生6人の30人が楽しく放課後を過ごしています。

放課後になると、授業を終えた低学年の子どもたちから順番にクラブへやってきます。熱心に宿題に取り組む子、友だちと仲良く工作をする子、みんな元気いっぱい。テーブルを拭いたり、おやつを配ったり、お手伝いもてきぱきとしています。指導の先生は「上級生が下級生の面倒をよく見てくれて、とても和やかな雰囲気です」と話していました。





## すもう教室

### — 大相撲力士と小中学生の交流 —

4月20日、子どもたちに夢を与えるため、板荷小学校で大相撲力士と小中学生との交流会が開かれました。

参加したのは、大田原市出身の北勝力をはじめ、隠岐の海など八角部屋の力士5人です。校庭に作られた土俵では、ぶつかり稽古が行われ、力士たちの大きな体に子どもたちが挑戦！参加した約120人の児童生徒と地元のみなさんは、大きな声援と笑いに包まれました。

終了後、体育館では、力士のみなさんとちゃんこ鍋給食を囲み、親睦を深めました。

## 被災者のみなさんを応援！

### — 第10回ふれあいフェスタinかぬま —

4月24日、市民情報センターを会場に「ふれあいフェスタinかぬま」が開催されました。

会場では、フォレストアリーナへの避難者支援のために寄せられた支援物資の一部を、チャリティーバザー販売。その益金を義援金として役立てるため、避難者のみなさんが自ら売り子として出店されました。

また、福島県出身でとちぎ未来大使の、えりのあさんが昨年引き続きステージライブを行いました。東北弁のトークと被災地を思う歌声に、会場を訪れた多くのみなさんの心はひとつに…、ボランティアと福祉の祭典にふさわしい一日になりました。



## 城山公園つつじまつりをぐるり散策

### — 春のふれあいウォーク —

市体育指導委員会が主催する「春のふれあいウォーク」が4月24日、栗野コミュニティセンターを発着点として行われました。

コースは、栗野総合運動公園や城山公園を巡る約6km。市内外から約50人が参加しました。

城山公園では、ふわふわ風船やケロロ軍曹ステージなどのつつじまつりのイベントが開催中。赤く色付き始めたつつじを愛でながら、遊歩道をのんびり散策しました。

参加者は、色鮮やかなつつじとまばゆい新緑に癒され、自然豊かな栗野路を満喫していました。